

**みんなの力でいじめSTOP！～支え合う絆づくり～**

**中学生の皆さんへのメッセージ**

愛媛県教育委員会教育長 仙波 隆三

中学生の皆さん、こんにちは。

実りの秋が深まり、勉強や文化・スポーツに親しむなど、充実した学校生活を送られている事と思います。

さて、皆さんもテレビなどで知っているとおり、全国では、いじめを受けた子どもの命が脅かされるような、深刻ないじめ事件が起こっています。このような悲しい出来事が繰り返されないよう、今年6月に、いじめをなくするための基本的な考え方を示した「いじめ防止対策推進法」ができました。これは、学校の先生方をはじめ社会の全ての人々が、いじめから子どもたちを守るために取り組んでいくための約束事を決めたものです。

しかし、この法律ができたことで全てが解決していく訳ではありません。いじめが起こっている場面のいちばん近くにおいて、いじめに気づき、いちばんよく知っているのは、他の誰でもない生徒の皆さんです。

皆さん一人一人が「いじめは絶対に許されない行為である」「いじめをしない、させない、許さない」という気持ちを、どれだけ強く持っているかが、いじめをなくす重要な鍵となるのです。

去る8月20日に東予地区、21日に中予地区、22日に南予地区において、愛媛大学教育学部の共催のもと「いじめSTOP愛顔の子ども会議」を開催いたしました。この会議では、参加した生徒の皆さん一人一人が主役となって、いじめをなくすために「私たちは何をすべきか」を自らのテーマとして、考えを深めることができました。

この新聞は、「いじめSTOP愛顔の子ども会議」の様子を愛媛県の中学生全員に伝えたいと思い作成したものです。これを受けて、皆さん自身の力で、かけがえのない宝物である友達を、互いに守りあえる学校づくりを実行してほしいと思っています。